

西尾市内の全中学校へ プログラミング学習教材 & 3Dプリンタを寄贈 ～最新技術に触れ、地域農業のスマート化知るきっかけに～



JA西三河(西尾市寄住町、代表理事組合長:齋藤種治)は2月2日、**西尾市内の全10中学校(佐久島しおさい学校含む)へプログラミング学習教材と3Dプリンタを寄贈**します。

西尾市は米・麦・大豆、施設野菜、花き、畜産等ほぼすべての農畜産物がそろった農業の盛んな地域。全国でもトップクラスの生産技術を誇る施設キュウリや麦を筆頭に、最先端技術を活用した水田作や施設栽培が進んでいます。



『プログラミング教育』を通じて一次産業である農林水産業を学び、当産地で推し進める「スマート農業」に関心を深めてもらうことを目的としています。《次世代育成支援》

【贈呈式セレモニー】

日時:2月2日(火) 午前10時～

場所:西尾市役所4階 西尾市教育長室

JA側出席者:代表理事組合長 齋藤 種治
常務理事 都築 清裕
共済部部长 浅井 誠

◆寄贈するもの

- ・プログラミング学習教材 97台
- ・3Dプリンタ 10台
- ・スマート農業資料(DVD-R)10枚 (計)250万円相当

※JA共済連の地域・農業活性化活動助成金を活用しています。

NHKと全中が主催する「食料フォーラム2020」のテレビ用に作成された映像とともに“スマート農業”について理解を深め、地元農業のすごさを知ってもらいます



▲スマート農業開発実証プロジェクトのパフレット



【お問い合わせ・ご連絡先】
JA西三河(西三河農業協同組合)
〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15
企画室企画課 広報担当:尾形
TEL:0563-56-5214 担当者携帯:070-1414-6818
HP:https://www.ja-nishimikawa.or.jp/
Eメール:kikaku@ja-nishimikawa.com



※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関に発出しています。
また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料(ニュースリリース)」ページにも掲載しています。